

内運動場が完成

老朽化や耐震不足などによる笠松中学校屋内運動場の建て替えが、3月31日に完了しました。

新しい中学校屋内運動場は、RC造の2階建て、延床面積が約3,200㎡あり、1階は武道場・卓球場・部室などを、2階はアリーナがあります。

耐震性は十分考慮されていて、災害時の避難所としても、誰もが安心して活用出来るように、空調機や多目的トイレ、エレベーターを設置し、さらに廊下を広くとるようにしました。また、温暖化対策として、LED電球の採用や太陽光発電システムの導入を行った設計となっています。さらに、学校などが講演会や式典などで活用できる移動観覧席を配備しました。



柔道場・剣道場・卓球場



玄関ホール



アリーナ

